

ハードウェアからソフトウェアまで、愛媛大学のeラーニング情報を中心に、幅広くお届けします。

TOPIC 1 Moodle のバージョンアップについて

Moodle3 への全面移行にともない、平成 29 年 9 月 20 日をもちまして、Moodle2 は閲覧専用モードとなりました。

なお、Moodle2 でお使いの教材は、コース管理者である教職員各自がバックアップし、Moodle3 へリストアすることで利用が可能となります。

TOPIC 2 Moodle3 の主な変更点について

◆新規項目「プリファレンス」から設定する方法

Moodle2 では、メールの購読や使用する言語の設定などが、「プロフィールの編集」のページにまとめて表示されていましたが、Moodle3 からは項目ごとにページが細分化されました。

- 1 ログイン後、トップ画面の右上に表示される自分の名前をクリックします。
- 2 表示された項目から「プリファレンス」をクリックします。
- 3 表示された項目から設定する項目をクリックし、変更を保存します。



<p>【プロフィールを編集する】</p> <p>ユーザ名と共に表示される画像を設定できます。</p>	<p>【フォーラムプリファレンス】</p> <p>自分の投稿したフォーラムに他のユーザから返答があった際、他のユーザの投稿があったことをメールにて知ることができます。</p>	<p>【優先言語】</p> <p>メニューなどで使われる言語を指定できます。</p> <p>【プリファレンスを編集する】</p> <p>テキストエディタを指定できます。文字装飾機能を利用する場合は「TinyMCE HTML エディタ」を選択してください。</p>
---	--	---

◆「小テスト」に新しい種類が増えました

Moodle3 より「小テスト」に4種類が追加されました。

1 ドラッグ & ドロップイメージ

受験者が背景イメージのドロップゾーンに答えとなる選択肢をドラッグし、ドロップで配置することによって解答する問題のタイプです。教員は、背景イメージに任意の画像をアップロードすることができます。



2 ドラッグ & ドロップテキスト

ドラッグ & ドロップテキストは、受験者が答えとなる選択肢をドラッグし、ドロップで配置することによって解答する問題のタイプです。



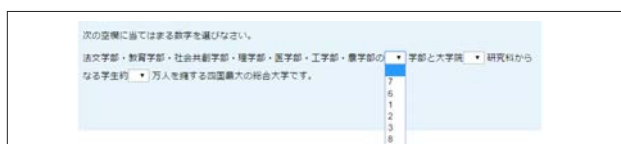
3 ドラッグ & ドロップマーカー

ドラッグ & ドロップマーカーは、受験者が背景イメージのドロップゾーンに答えとなるマーカーをドラッグし、ドロップで配置することによって解答する問題のタイプです。教員は、背景イメージに任意の画像をアップロードすることができます。



4 ミッシングワード選択

ミッシングワード選択は、受験者がドロップダウンメニューを使って問題テキスト内の空欄を埋めて解答する問題のタイプです。



詳しい手順については、**愛媛大学 Moodle3 トップ画面より「教職員向け利用ガイド」をご覧ください。**

教育デザイン室

愛媛大学総合情報メディアセンター教育デザイン室は、ICT (Information and Communication Technology: 情報通信技術) を活用した授業構成の見直し、コンテンツ制作のサポート、講義などの撮影、eラーニングの運用サポートなどを行います。

<p>教育デザイン室のしごと</p> <p>授業科目担当者への ICT を活用した教育支援</p> <p>インストラクショナル・デザイン (ID / 教育設計) の手法を元に、ICT を活用した授業構成の見直し及び授業をより効果的・効率的・魅力的なものにするための授業設計の支援を行います。</p> <p>具体的な支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 授業設計コンサルティング ● シラバス作成コンサルティング ● 講義法コンシェルジュなど 	<p>コンテンツの開発・制作支援</p> <p>シラバスや講義資料などをもとに、資料の効果的な提示方法のご提案、教材のブラッシュアップ、講義の撮影・編集など、eラーニングコンテンツの制作支援を行います。</p>	<p>eラーニング運用サポート</p> <p>コンテンツ公開後も、使い方が分からないなど困った時でも、スムーズに運用できるようにサポートします。また、学内ネットワーク環境や Moodle システムの改善など、ICT を利用しやすい学内環境の整備を提案していきます。</p>	<p>研修会の開催</p> <p>「学習意欲を高めるための ID 入門」など、授業設計に関する研修を行います。また、Word、Excel、PowerPoint などの ICT 研修会開催、教育事例の紹介など、利用者の教育実践を支援します。</p>
---	--	---	--

私たちがサポートします!

こんな時に!

- eラーニングを活用してみたいが、どうすればいいかわからない
- Moodle を利用してみたいが、使い方がわからない
- 授業をよりよいものにしたいが、どこを改善すればよいかわからない